

保護者様

倉敷市立長尾小学校
校長 浅野 充洋

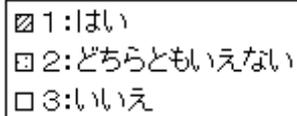
学校評価アンケートの結果について（お知らせ）

寒さ厳しい今日この頃ですが、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。平素より本校教育の推進に対しましてご支援やご協力をいただき、感謝申し上げます。

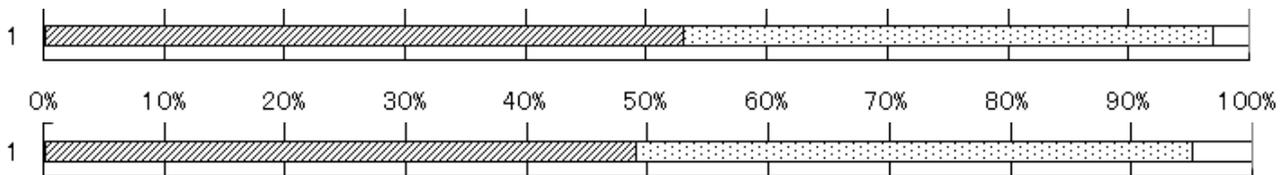
さて、先日ご回答いただきました「学校評価アンケート」の結果をお知らせします。皆様からいただきました貴重なご意見を、お子様のよりよい成長に向けて活用し、来年度の教育活動に活かして参りたいと思います。今後ともご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

上段：昨年度結果

下段：本年度結果

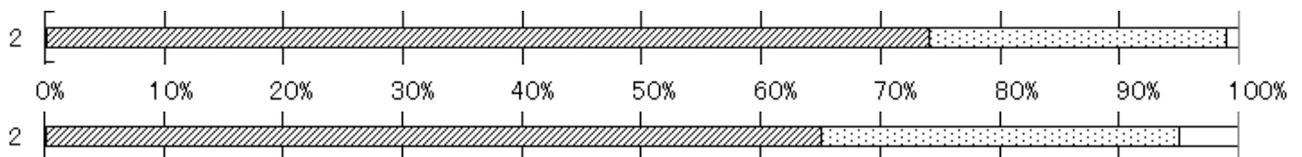


①学校の様子は、懇談や学年だよりなどによってよく知ることができる。



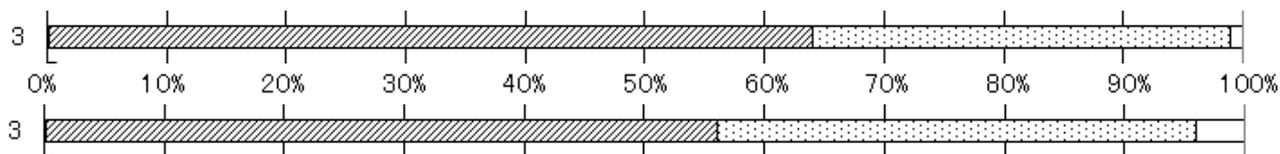
昨年度に比べてやや低い評価となっています。記述欄にも、「学年だより」や「学校だより」だけでは学校の様子が十分に分かるとは言えないとの指摘をいただきました。今年度は、学校ホームページを活用して児童や学校の様子に関する情報発信に努めてきましたが、ホームページへのアクセスはあまり増えていません。しかし、記述欄には、学校ホームページに行事や活動の様子がアップされていて良かった等のご意見も多数ありました。今後は、学校ホームページについて、更に多くの方に知っていただき、活用していただけるよう、学校ホームページについての広報及び内容の充実に努めていきたいと考えています。

②学校では、学校行事・総合的な学習の時間（きらりタイム）・縦割り班活動などで特色ある学習活動が行われている。

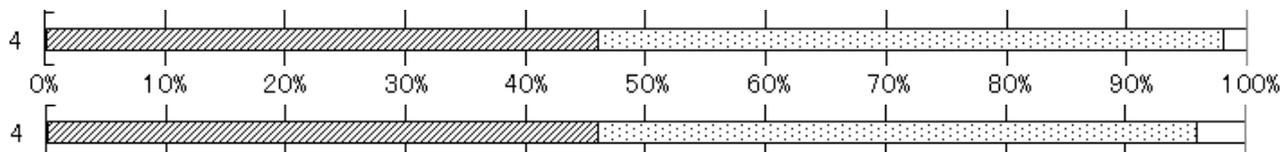


記述欄では、縦割り班活動について、「異年齢の児童が関わることができるとてもよい」「縦割り班活動を通して、上学年の児童が下学年の児童に対して優しく接する心が育っている」という評価を多数の方からいただきました。また、総合的な学習の時間について、「実際に地域に出かけていき、地域の方々と交流しながら学習することで、児童が自分たちの地域を知り、誇りをもつことができる工夫がされていて良かった」という評価も多数いただきました。しかし、学年によっては、総合的な学習の時間のねらいや内容の見直しが必要なところもあります。今後も活動内容を工夫しながら、充実させていきたいと考えています。

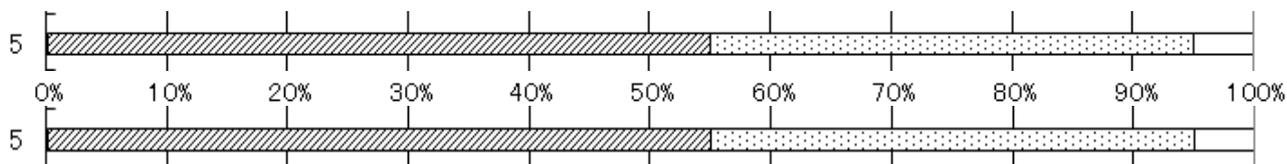
③学校は朝学習や朝読書、食育など長尾小独自の活動で、子どもたちの学力を伸ばそうと努力している。



④学校では、子どもたちに命や人権を大切にすることを育てようとしている。



⑤学校は、子どものことについて相談によく応じてくれる。

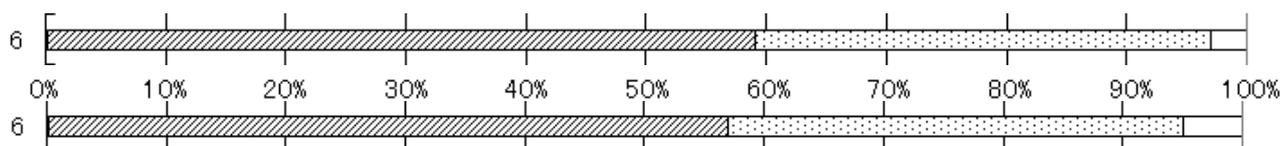


④⑤については、昨年度と同じ評価をいただきました。

④の記述欄では、「道徳の時間をとても楽しみにしている」「学校での『ありがとう』の取組がとてもよい。家庭でも取り組むことにした」「『教育相談週間』を定期的に行っているのがありがたい」「児童の言葉遣いが以前と比べて柔らかくなってきているのがうれしい」というご意見を多数いただきました。

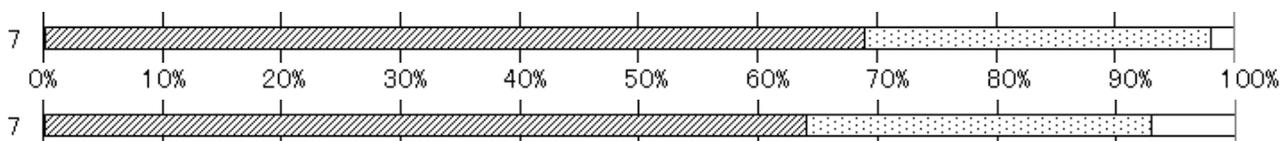
また、⑤では、「教師の対応が誠実で優しい」「悩んでいるときに担任だけでなく、担任でない教師にも相談することができ、助けられた」という肯定的なご意見を多数いただきました。また、「来校時に、教師がにこやかに挨拶をしてくれて気持ちがよい」という意見も多数いただきました。

⑥学校は、児童の安全確保や環境整備に努力している。



「通学路の交通量が急激に増えてきており、安全面での不安を感じる」という記述が多数ありました。「下校している児童の危険な場面を何度も見かけた」「教師も下校中の児童の様子を見に来てほしい」というご意見もいただきました。確かに学区内の様子が近年急激に変化してきています。住宅増加に伴って道路状況も変わり、危険度も増しています。教職員や保護者、地域の関係団体と協力しながら、児童の安全確保のための手立てについて工夫していきたいと考えています。

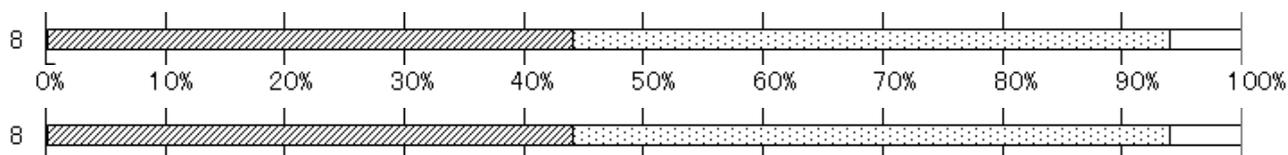
⑦子どもたちは、学校や学級が楽しいと言っている。



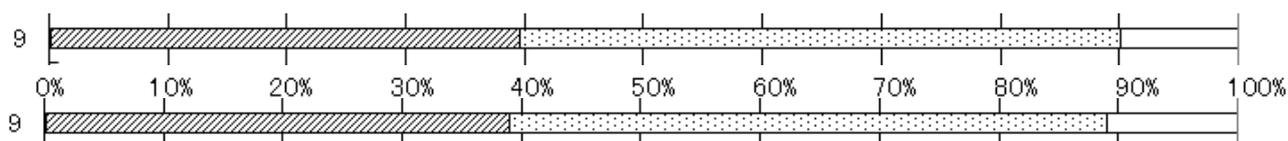
児童に行った「長尾っ子アンケート」では、第1回目・第2回目ともに80%の児童が「学校が楽

しい」と答えています。保護者の感じ方と少し違いがあるようです。7%の児童が「学校が楽しい」と感じるができずに生活していることを重く受け止める必要があります。児童一人一人が自分の学級に所属感をもつことのできる、安心感のある学級経営を今後も進めていきたいと考えています。

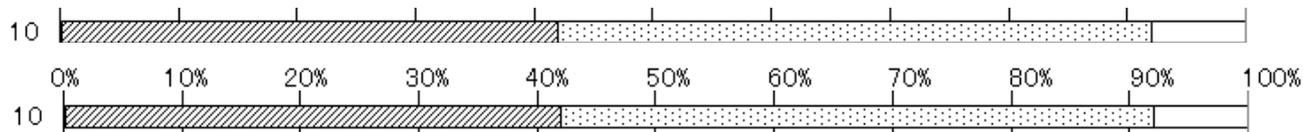
⑧子どもたちは、学習が分かりやすいと言っている。



⑨子どもたちは、元気のよい挨拶ができる。



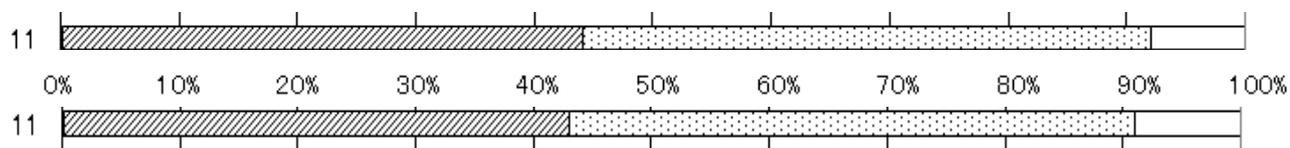
⑩子どもたちは、周りの人に「ありがとう」と自分から言えている。



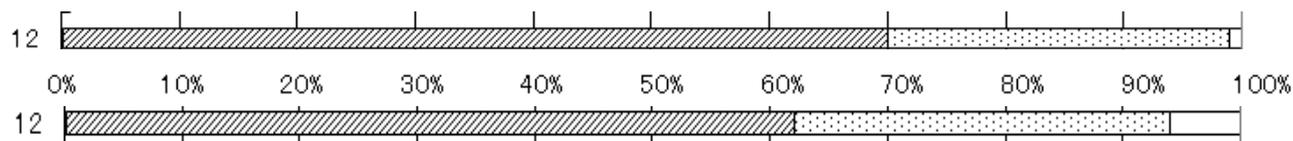
⑧⑨⑩については、昨年度と同じ評価をいただきました。記述欄には、「最近、子どもたちの挨拶が良くなってきている」「子どもたちが学校で取り組んでいる『ありがとう』の言葉を大人の中にも広げていきたい」という嬉しいご意見をいただきました。

しかし、「登下校中の児童に挨拶の言葉を掛けても、返事が返ってこない」「挨拶をしても児童の声がとても小さい」というご指摘も多数いただきました。「あいさつ運動」を更に盛り上げていくための方策について学校全体で考え、工夫をしていきたいと考えています。下記の⑰とも関連しますが、ご家庭や地域のご協力もよろしく申し上げます。

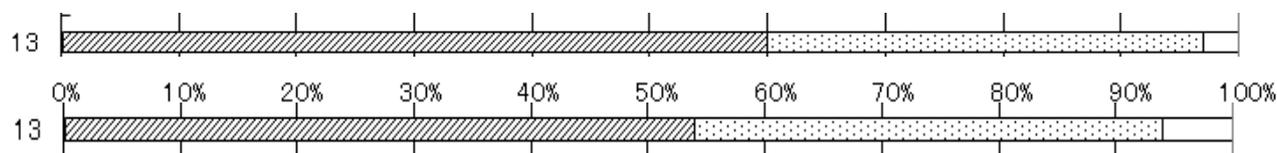
⑪子どもたちは、先生に分からないことを質問したり相談したりできている。



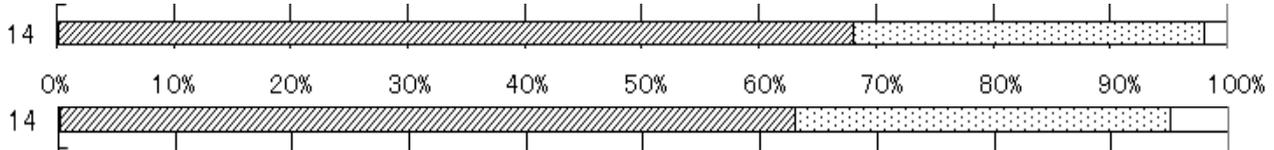
⑫先生は子どものよさや努力していることを認めてくれている。



⑬先生は、一人一人の可能性を伸ばすように努力している。



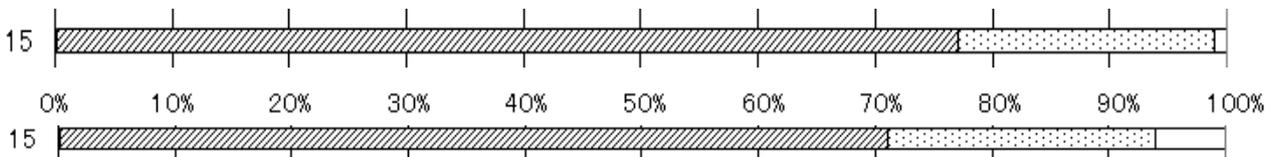
⑭先生は、保護者の話をよく聞いてくれる。



⑪～⑭の結果からは、担任と保護者のお互いの思いが伝わり合いにくくなってきていることがうかがえます。児童のよりよい成長は、担任と保護者の信頼関係の上に成り立ちます。今回の結果を真摯に受け止め、児童や保護者の思いに寄り添った、心ふれ合う教育活動を行うことができるよう、今後努力していきたいと思います。

記述欄には、「児童数が多いのに、学校全体がとても落ち着いている」「教師の言葉が温かく、熱心に指導をしてくれている」という肯定的なご意見を多数いただきました。反面、「教師が児童を叱るときに言葉遣いが乱暴すぎる」「教師が普段つかっている言葉に子どもは大きな影響を受けるので、もう少し言葉遣いをよくしてほしい」というご指摘もいただきました。ご指摘をしっかりと受け止め、指導への教師の心構えを再確認し、手立てを工夫していかなくてはならないと考えています。

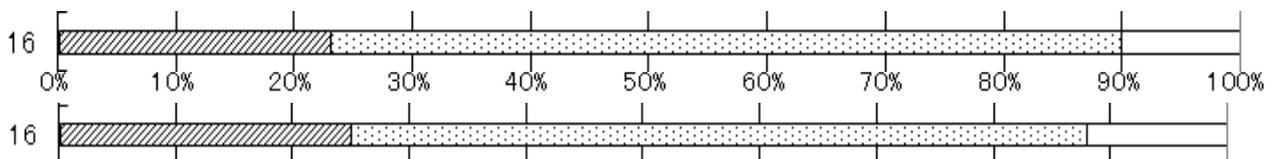
⑮学校から配られたプリントは必ず見るようにしている。



昨年度と比べて評価が低くなっています。記述欄では、「学校からの配付物が多く、取捨選択に手間取る」「子どもの説明だけではよく分からないことが多い」「学年だよりに記載してある下校時刻が急に変更されることが時々あるので困る。早めに知らせてほしい」などのご指摘をいただきました。

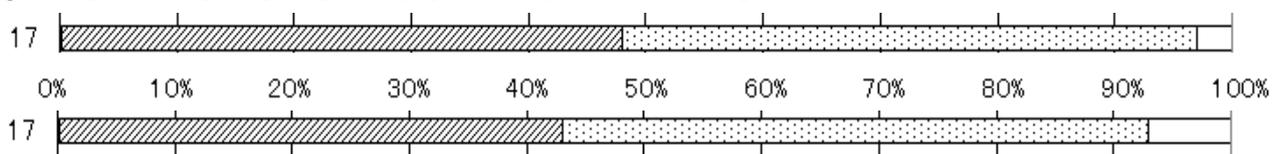
学校からの配付物（学年だよりなど）の内容を精選し、正確且つ魅力あるものにしていくことの大切さを再確認しました。学校ホームページや「倉敷eこねっと」の活用も更に広げていきたいと考えています。

⑯PTAの活動に進んで参加している。



昨年度に比べて若干「はい」の割合が増えています。記述欄には、「PTAの役員をして学校の様子を知ることができ、とてもよかった」という肯定的なご意見もいただきました。今後もPTA活動を盛り上げていきたいと思っています。

⑰わが子以外の子どもにも、挨拶などの声をよくかけている。



「はい」の割合が減り、「いいえ」が増えています。

記述欄に、「地域の方々が登下校の児童の安全を見守ってくださっていて、ありがたい」「長尾小は地域との交流が盛んな学校。地域に育ててもらっていると思う」というご意見が多数ありました。地域の方々に支えられていることは、本当にありがたいことだと思います。学校では、更に機会をとらえて、挨拶の意識の啓発に努めてまいります。ご家庭でも挨拶の意識の啓発にご協力をよろしくお願いいたします。